

山倉・大角地域まちづくり計画

「みんなでつくろう 地域の絆」
～我がまち やまくら・おおとがり～



平成 27 年 4 月（改訂版）
山倉・大角住民自治協議会

【目 次】

■山倉・大角地域の概要	2
■地区の状況	
1 人口・世帯等	3
2 地区人口の推移	3
3 土地利用の状況	4
■山倉・大角地域まちづくり計画の役割	4
1 策定の経過及び見直しの経過	4
2 役割	5
3 計画の推進体制	5
■まちづくりについての住民の声	6
■地区の課題等	7
■分野別の事業推進	9
1 環境、産業	9
2 生活、防災、防犯	11
3 健康、福祉	12
4 教育、文化	14
5 地域コミュニティ	15
— 資料編 —	
● 地域カレンダー	17
● 土砂災害ハザードマップ	19
● 主な交通事故箇所	20
● 主な通学危険箇所	20
● 主な不法投棄箇所	20
● バス停留所	20
● 地域資源の位置図	21
● 耕作放棄地の状況	23
● ゴミ収集場所	23
● 地域神社・寺院・文化財等	24
● 地域まちづくり計画策定部会設置要綱	25
● まちづくり市民アンケート	27
● 山倉・大角住民自治協議会役員・委員名簿	28

■山倉・大角地域の概要

本地域は、市の南部に位置し、西は栗源地区、南は多古町に接し、多古盆地へ西流する栗山川支流の上流です。さつまいも、落花生などの畑作が盛んで、水田は、谷合の谷津田が多く稲作栽培が行われております。

山倉大神（12月第一日曜日）と観福寺（12月7日）で行われる「初卯祭」（はつうさい）は、鮭を奉納することから「鮭祭り」と呼ばれています。

平成22年11月、山倉大神では、創建1200年の記念事業として、神社を大改修し竣工式典を執り行いました。神社の創建は弘仁2年（811年）霜月初卯の日に僧圓頓の大六天勧請に始まると謂われています。その後空海上人が東国巡錫の途次、この地に立ち寄り疫病で困っている村人を救うため祠に篋り栗山川を遡上してきた鮭を捧げ「病災平癒」を祈願して村人を救ったということです。

今でも、近くの川に遡上してきた鮭を山倉大神の神前に献納し、「龍宮神献の鮭」として崇めています。そして初卯祭の前日「四条流庖丁式」の神事で鮭を小さく切り身にしてさばき、例祭当日に限り護符として参拝者に頒布されています。又、当日は、神社本庁より献幣使が参向し、お鮭を献上する古式豊かな行列が組まれ厳粛に式典が執り行われます。そして、夕刻には「神輿渡御」が賑やかに行われます。

「お鮭祭り」は、昭和58年「房総魅力500選」（県）に選定され、平成17年には「県の無形民俗文化財」に指定されました。拝殿中央の社額「大六天王宮」は文久9年（1826年）嵯峨御所寄進によるものです。

観福寺（真言宗）は、江戸時代の終わりまで大六天王宮の別当としてその法務にあたってきました。そして、「大六天王縁起」によれば、空海上人祈願中龍灯を献じて鮭を供えたとあり、「山倉神社縁起」にも竜燈松が記されており、鮭祭りの伝説は両者の伝説として今日に至っています。

尚、明治元年の神仏分離令を受け、旧号大六天王宮は山倉大神（祭神高皇靈産神）と名称を改め、ご本尊大六天王は観福寺に遷座されました。

大角地区は、大角川を挟んで東西に分かれ鎮守（稻荷大神）は多古町松崎神社（旧号坂東稻荷本宮）の分社として天文2年（1533年）創建されました。祭神倉稻魂神（うかのみたまのかみ）は五穀豊穰の守護神です。

近くにある真言宗東光寺は天正3年（1575年）、天台宗光明寺は文禄4年（1595年）といずれも室町時代の末に建立され、寺社を中心に集落が形成されています。光明寺は稻荷大神の別当寺正観院（廃寺）から遷されたという釈迦如来像（民族文化財・身の丈2mで山田地区内最大の仏像）が安置されています。神社の拝殿は昭和40年頃火災にあい、屋根を萱葺から銅葺に改修。そして平成10年には地区民の寄付により石段が造成されました。本殿には素晴らしい彫刻がはめ込まれています。そして、例年夏（7月）には、農作物の豊作を祈願して稻荷大神の「祇園祭り」が地域総出で開催され、人々の結びつきを深めています。



■地区の状況

1 人口・世帯等

平成27年1月1日現在

人

	男	女	計	世帯数	15歳未満	15～64歳	65歳以上
香取市	40,104	40,961	81,065	30,338	8,402	47,413	25,250
(割合%)			100.00		10.36	54.49	35.15

平成27年1月1日現在

人

	男	女	計	世帯数	15歳未満	15～64歳	65歳以上
山倉	552	560	1,112	372	95	595	422
大角	238	250	488	164	43	293	152
計	790	810	1,600	536	138	888	574
(割合%)			100.00		8.63	55.50	35.87

平成27年1月1日現在

人

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
山倉小学校	7	6	6	10	13	8	50

2 地区人口の推移

地区名等		平成22年	平成27年	増減(人)	増減(%)
全体人口	山倉	1,219	1,112	▲ 107	▲ 8.78
	大角	505	488	▲ 17	▲ 3.37
計		1,724	1,600	▲ 124	▲ 7.19
15歳未満	山倉	118	95	▲ 23	▲ 19.49
	大角	41	43	2	4.65
計		159	138	▲ 21	▲ 13.21
65歳以上	山倉	385	422	37	9.61
	大角	148	152	▲ 4	2.70
計		533	574	33	7.69

3 土地利用の状況

単位（面積：千㎡、割合％）

	香取市		山倉		大角	
	面積	割合	面積	割合	面積	割合
宅 地	20,762	7.92	403	5.62	244	5.82
田	82,565	31.48	825	11.51	407	9.70
畑	39,899	15.21	1,771	24.72	1,199	28.58
山 林	49,048	18.70	2,118	29.56	1,356	32.32
原 野	3,115	1.19	139	1.94	73	1.74
池 沼	1,561	0.60				
牧 場	629	0.24				
雑種地	13,095	4.99	1,243	17.35	533	12.71
その他	51,632	19.68	666	9.30	383	9.13
計	262,306	100.00	7,165	100.00	4,195	100.00

■山倉・大角地域まちづくり計画の役割

山倉・大角住民自治協議会では、地域の皆さんで、少子高齢化などがもたらす地域課題を見据え、子どもから高齢者までの全ての方が、将来に向けて安心に暮らせることができ、また、「この地域に住んで良かった」と思えるような誰もが誇れるまちづくりを進めるため、「みんなでつくろう 地域の絆」我がまちやまくら・おおとがりを基本理念に掲げ、分野別に目標を共有し、その目標に向かって実践していくための羅針盤として「山倉・大角地域まちづくり計画」を策定します。

1 策定の経過

平成 23 年

- 7 月 2 日 山倉・大角住民自治協議会設立
- 7 月 15 日 地区担当職員連絡会議
- 8 月 2 日 理事会 地域まちづくり計画策定部会設置
住民・団体アンケート調査実施
- 9 月 2 日 地区担当職員連絡会議
- 9 月 28 日 第 1 回地域まちづくり計画策定部会
アンケート集計結果・地域の現状の報告
課題の洗い出し 意見交換
- 10 月 13 日 第 2 回地域まちづくり計画策定部会
事業のアイデア出し等
- 10 月 27 日 第 3 回地域まちづくり計画策定部会
事業の掘り下げ等
- 11 月 17 日 第 4 回地域まちづくり計画策定部会
地域まちづくり計画素案の作成
- 12 月 6 日 地区担当職員連絡会議
- 12 月 7 日 理事会 地域まちづくり計画案の決定

12月20日 平成26年	山倉・大角住民自治協議会 臨時総会 計画の決定
11月13日 平成27年	地域まちづくり計画の見直しに係る検証・評価アンケート実施
4月 2日	山倉・大角住民自治協議会理事会及び総会 計画見直し（案）を審議・決定

2 役割

山倉・大角地域まちづくり計画は、山倉・大角住民自治協議会が一丸となって取り組む目標や活動などを定めたものであります。

なお、計画内容が、地域の状況の変化を適切に反映できるよう必要に応じて見直しを行い、年度ごとに事業計画書を作成し事業を実施する中で常に、時代の潮流や、地域の変化等に即応した事業実施の指針となります。

3 計画の推進体制

山倉・大角地域まちづくり計画を推進するにあたり、その実効性を高めるという観点から、区をはじめ各種活動団体、山倉・大角住民自治協議会委員及び地域住民が役割分担により、地域社会に求められている活動に自主的にチャレンジする実行委員会等の設置や分野別に活動に取り組む体制を整えるほか、活動組織間の事業調整を行う会議の開催、アドバイザー派遣などを行い持続的に事業展開ができるようにします。また、事業については、評価・検証を行い、次へつなげるステップとするとともに、事業推進マニュアルにより円滑に進めていきます。

※地区の主な活動団体及び分野の例（アンケートから）

環境・産業	生活・防災・防犯	健康・福祉	教育・文化	地域 コミュニティ
山倉区・大角区・山倉小学校、PTA				
農家組合・実行組合（台組、仲組、辻組、三浦谷、大角、大角原）	山倉消防団	台組若葉会	一志会	
土地改良区（山倉工区、笠谷工区、九十九塚工区）	大角消防団	辻組高齢者クラブ	子ども会（大角、台組、仲組、ひまわり）	
山の会		大角高齢者クラブ	山倉芸能保存会	
ほたるの里の会		なかよし	大角芸能保存会	
山倉環境資源保全会		よもぎ会	伽瑠茶倶楽部	
大角環境資源保全会		地区社協	青少年相談員	
辻グループ				
すみれ				
越川グループ				
武田グループ				

■ まちづくりについての住民の声(アンケート結果から)

山倉・大角地区では、地区への愛着を感じている方は、84%に達しており、多くの方が地元への愛着を持っております。このことは、まちづくりを進めていくうえで、潜在的なパワーがあることが伝わり、力強い結果となっております。

地区の魅力としては、「自然が豊か」66%、「犯罪が少ない」35%、「人情がある」27%、「歴史や伝統がある」13%が上位であります。これは、この地区では豊かな自然環境の中で、地域の深いつながりと安心した暮らしぶりがあることがうかがわれます。一方、地域の住みづら点としては、「交通の便がよくない」67%、「買い物に不便である」62%が非常に高い数値となっております。これは、公共交通や商店などが少ないことが影響しているものと思われます。続いて、「老後の生活が不安である」35%、「魅力ある働く場が少ない」29%、「産廃残土の不法投棄が心配」13%、「ごみなどが目立つ」11%が上位を占めております。

地域活動の関心については、「非常に関心がある」6%、「ある程度関心がある」55%で、両方あわせると61%になり高い数値を示しています。地域活動への参加の状況は、「年に1～2日」28%、「半年に1～2日」21%が上位で、参加する場合の活動主体は、「自治会」46%、「農業関係」19%が上位を占めております。このことから、皆さん地域活動に対しての重要性の認識はあるものの、実際、忙しさ、余裕のなさなどから活発な活動にまでには至っていないと思われます。

次に、今後地域の活動に参加する場合の考え方としては、「友人や地域の人等、身近な人と一緒に参加できる」57%、「自分の都合にあわせて、わずかな時間で参加できる」46%、「簡単に参加できる」30%、「趣味や特技を生かせる」19%、「個人で参加できる」18%が上位を占めており、空いた時間に気軽に参加できる活動であれば、大勢の参加が見込まれるという結果となっております。

また、活動の内容については、「道路や公園などの地域の清掃活動」26%、「まさに緑や花を増やす美化活動」19%、「地域の伝統行事、祭りや盆踊りなどの地域のふれあい行事」18%、「お年よりのお世話や生きがい対策などの地域の福祉行事」18%、「交通安全や見回りなどの防犯活動」14%などが上位を占めております。地域の環境や伝統行事に関心が高いことがうかがえます。

したがって、このような結果から、例えば個人で育てたプランターをシンボルロードにまとめて設置するなど、個人で気軽にできる環境活動などは、参加する方が多くなる傾向にあると思われます。

また、特に若い世代は忙しいと言われており、地域活動の担い手として、なかなか力が発揮できない状況にあります。そのため、例えば子育て世代では、PTAの活動を地域活動に取り込むなど、日常の中から地域との接点を見出す工夫が必要であると考えられます。

■ 地区の課題等

アンケート調査や策定部会などでは、地域の課題や事業提案として様々な意見がでました。そのなかで主なものを分野別に整理すると次のようになります。これからのまちづくりにおいては、これらの課題の解決に向けた事業を展開していく必要があります。

分野	主な課題等
環境 ・ 産業	生ゴミのカラス被害や農作物のハクビシン被害
	独居者等のリサイクル品等の回収
	山林、竹山、水田の荒廃化
	産業廃棄物の放置対策
	農業廃棄物の遺棄対策
	ゴミのポイ捨て対策
	ゴミ置き場の整備
	地域農業・商業の魅力不足
	※
	ゴミの個別収集
	豚、鳥等の匂い対策
	上水道の完備
	特産品の開発など魅力ある農業の展開
	産廃の不法投棄防止対策の徹底
	商店の不足
	耕作放棄地対策
生活 ・ 防災 ・ 防犯 生活	水車、風車、太陽電池の活用
	農道整備
	防災・防犯対策が不安
	地域と学校の災害を想定した連携不足
	災害時の情報提供の不足
	消防団の団員不足
	見守り隊の不足
	交通が不便
	空家が多い
	通学児童の安全対策
	※
	通学路の歩道確保
	バス路線の廃止
	コミュニティバス等の充実

・ 防災 ・ 防犯	空家対策
	結婚対策
	少子高齢化対策
	合併して市の発展に格差が発生
	消防車が走行できる道幅の確保
	小学校の防災井戸の整備
	農地付宅地造成
	コンビニの誘致
	小学校土手の整備
	自然環境を生かし、都会から人を呼ぶ施設の整備
健康 ・ 福祉	高齢者の買い物対策
	高齢者相互のコミュニケーション不足
	老後の生きがい不足
	※ 一人暮らしの高齢者の安全対策（通報ブザーの充実）
	グランドゴルフ場の整備
教育 ・ 文化	伝統行事への負担感
	環境学習機会の不足
	少子化の影響で子供会でバスを使用して出かける機会の皆無
	市民活動団体等の活動資金不足
	※ 小学校の統合問題
	子供の遊び場（公園）の不足
地域 コミュニティ	冠婚葬祭などの慣習の統一・簡素化
	自治会活動への負担感
	組合員の減少、高齢化
	世代間の交流機会の不足
	地域の情報不足

注）各項目の※以降は、地域だけでは、解決が難しい課題や提案の項目

■ 分野別の事業推進

分野別に課題解決のため、目標や現状、展開する活動などを示したものです。

1 環境・産業

サケのもどる里 みのもり豊かな 暮らしの創出



【現状】

日常生活に関連した、ゴミ問題や、不法投棄などに関する課題が多く寄せられています。ふる里の美しい自然を守り次代に引継げるよう地域ぐるみの活動が大切であります。

主産業である農業については、後継者不足に伴う弱体化、耕作放棄地が増え環境への悪影響などが心配されています。食は暮らしの原点であり、農業は地域資源の一つですので、持続的な産業として発展が求められています。また、身近な特性を生かしたコミュニティビジネスモデルなどの期待があります。

項目名	事業・内容・主体等	時期
地域ぐるみ リサイクル 活動	ゴミゼロ運動等に合わせ地区を中心に、高齢者の見回りなどにも配慮した総参加型のリサイクル活動を展開する。 【区、PTA、地区住民 等】	短期 継続 ★
不法投棄防 止運動	定期的な、巡回、監視、PR等を行い、不法投棄、ゴミ捨ての防止をする。また、必要に応じてゴミ置き場などの整備をする。 【区、市民活動団体、地区住民 等】	短期 継続
ふる里を美 しくする活 動	・ 保全会や市民活動団体等と連携し、耕作放棄地等への花植えや復田、環境美化活動等、ふる里を美しくする活動を行う。 ・ 里山などの散策路、里道の整備、休憩所の設置 ・ メインストリートへのプランター設置 ・ 地域資源環境マップの作成 ・ 河川、水路の草刈り、休耕地等を利用し、芝桜、水芭蕉など、注目される植物の栽培、樹木の伐採、ホタルの飼育環境づくり等の美化活動を行う。 【区、保全会、土地改良、市民活動団体、地区住民 等】	短期 継続 ★

炭づくり活動	竹山の竹など、地域資源を活用した炭づくり 【市民活動団体・地区住民 等】	短期 継続
地域産業の振興	地域の特産品の研究や地域コミュニティビジネスの研究。地域行事などと連携した青空市開催。地域農産物のパンフレットを作成しPRする。 【農家組合、事業者、市民活動団体、地区住民 等】	短期 継続
ボランティア活動貯蓄制度	地域のボランティア活動に参加した者にポイントを付与し、そのポイントで地元の商店で買い物や割引になる制度の検討を行う。 【事業者、市民活動団体、地区住民 等】	中期 継続



2 生活、防災、防犯

みんなで支え合う 安心で安全に暮らせる ふる里創生

【現状】

3.11 の東日本大震災の経験から防災に関する意識が強くなっています。また、地域の子供達の安全な通学に対する心配があります。

地域の交通に関して、公共交通の不便地であることに加え、近年、路線バスの廃止等などの影響などから、地域公共交通の不便さに対する不満が多くなっています。

項目名	事業・内容・主体等	時期
防 災 マ ッ プ・マニユアルづくり	いつ起きるか予測のつかない大災害に対して、地域自らが迅速かつ安全に避難・行動できる体制づくりのため、市の計画などを基に、地域のハザードマップ、災害危険箇所（土砂災害等）、及び災害時対応マニュアル（地域版）の作成や啓発活動を行う。 【区、消防団、市民活動団体、地区住民 等】	短期 継続 ★
地域ぐるみ 防災訓練活動	小学校を中心に地域ぐるみで防災訓練を行い非常時に備える。また、防災知識を深める活動を行う。その他防災設備の整備等の要請をしていく。 【区、小学校、PTA、消防団、地区住民 等】	短期 継続
地域防犯活動	見守りボランティアの充実、防犯灯の整備、交通安全指導・教室、夜警、啓発活動などにより地域の防犯活動強化や体制の整備を行う。 【区、小学校、PTA、消防団、見守り隊、市民活動団体、地区住民 等】	短期 継続
コミュニティタクシー運行	高齢者などの交通弱者に対し、身近な地域の足の確保のため、小回りが利く交通移動として、乗合タクシーなどの運行を検討する。 【地区社協、高齢者クラブ、事業者、地区住民 等】	中期 継続

3 健康、福祉

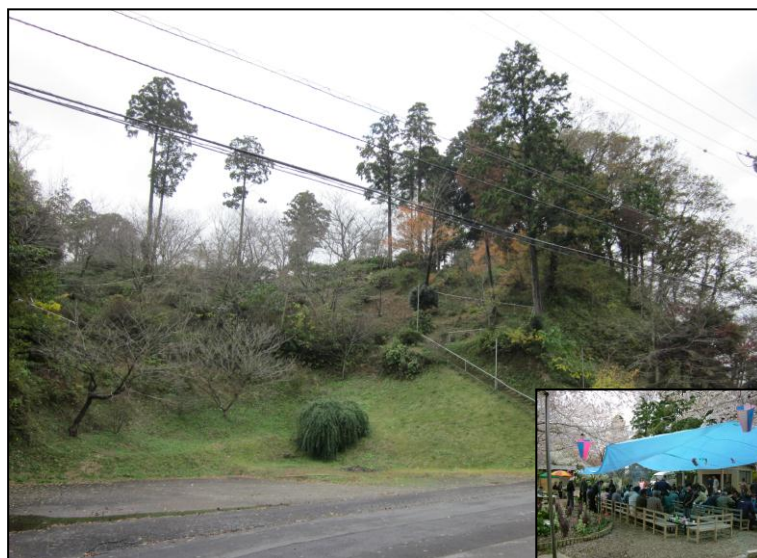
優しさ・思いやり 温もりのある 元気の里

【現状】

山倉・大角地区の 65 歳以上の高齢化率は、市の 31.11%を大幅に上回る 35.87%であり、本地域に住む方の 2.79 人に 1 人の割合で 65 歳以上であることから急速に高齢化が進んでおり、今後は地域内での総合的な高齢者対策の事業等の推進が必要であります。

項目名	事業・内容・主体等	時期
高 齢 者 健 康 づ く り 活 動	高齢者に関心の高い健康教室、各種講習会などや軽スポーツ教室の開催により相互のコミュニケーションの場をつくる。また、自己の健康増進を図る機会とする。 ・高齢者に多い病気とその予防、高血圧と起こりやすい病気と予防、足腰の痛みのない歩き方（正しいウォーキング）等 各種講習会 ・スポーツ教室の開催（グランドゴルフ、新種目ペタンク、パークゴルフの講習会等） ・健康づくり教室の開催 ・健康ウォーキングコース（ベンチ等）の設置 【高齢者クラブ、地区社協、市民活動団体、地区住民 等】	短期 継続
出 前 映 画 上 映 会 の 開 催	映写機等を確保し、定期的に地域内集落センター等へ出向き、映画を上映する。 【高齢者クラブ、地区社協、市民活動団体、地区住民等】	短期 継続
移 動 シ ョ ッ プ & 買 い 物 広 場 づ くり	移動ショップの充実により、高齢者の買い物難民の救済を目指すとともに、ショップを待つ間に、高齢者相互のコミュニケーションを図る場として地域のボランティアが、机・椅子などを並べ高齢者の待合所を設置し、話し相手となる。 【市民活動団体、地区社協、地区住民等 】	短期 継続 ★

ス ポ ー ツ 交 流 イ ベ ン ト の 開 催	高齢者クラブ、こども会をメインとし、その他の団体が運営に協力し、お年寄りから子どもまでが一緒に楽しめるスポーツ（グランドゴルフなど）で世代間交流を図る。 各種スポーツ大会・教室の開催 【高齢者クラブ、子ども会、青少年相談員、市民活動団体、地区住民 等】	短期 継続 ★
高 齢 者 支 援 組 織 づ く り	散歩の合間など、日々気軽に独居者の安全パトロールなどに協力してくれる者により「ヒマワリ（日廻り）パトロール隊」を組織する。 【地区社協、市民活動団体、地区住民 等】	短期 継続



4 教育・文化

悠久の歴史が育んだ伝統・文化の継承 古里 山倉・大角

【現状】

この地域では、鮭祭りをはじめとする地域伝統行事等が古くから盛んであります。これらの伝統は地域の方々により守られ、今日まで継承されてきました。この大切な文化を、継承に伴う負担感の軽減を図りながら、多角的に考え後世に引継ぐ工夫が求められています。

また、地域の市民活動やボランティア活動により独自の文化を育んできました。協議会活動では、それぞれの活動を大切にしながらお互いに連携・協力し、公共性を加えた地域に求められる活動につなげることが期待されています。

項目名	事業・内容・主体等	時期
伝統行事映像記録づくり	房総の魅力500選（県指定無形民俗文化財）の山倉大神初卯例大祭（鮭まつり）と大角の稲荷神社祇園祭等の伝統行事を後生に伝えるため、両祭礼の一連の流れを映像記録化する。 【区、保存会、市民活動団体、地域住民 等】	短期
伝統行事継承活動	祭りや伝統行事の継承と後継者の育成をするため、後継者の交流会、下座体験教室、祭りや行事の振興をする。 【区、保存会、小学校、子ども会、市民活動団体、地域住民 等】	短期 継続
地域の歴史学習及び保護活動	地域の歴史を知るため、学習機会の活動、資料集の発行や環境整備などの保護活動を行う。 【区、保存会、市民活動団体、地域住民 等】	短期 継続
連携・協力による市民活動・サークル活動等の発展	地域の施設等を活用し、出前お茶講により、古き良き文化の継承や語りによる地域コミュニティを深める。 また、特技などの披露、各種団体サークル活動の合同開催やボランティア団体等の合同発表会などを行い、団体間の連携・協力を図り情報共有・交換できる地域の間づくりを進める。 【市民活動団体、地域住民 等】	短期 継続

5 地域コミュニティ

みんなが輪^{はぐく}になって育もう 地域の力 地域の融和

【現状】

少子高齢化等の影響により、自治会や各種団体の役員等の選任や活動などへの負担感がある一方で、地域コミュニティの希薄化に伴う不安や古き良きものを残したいという気持ち、多くの方が区等からの情報提供を望んでいることなどから地域活動の充実が求められております。したがって区を中心とした活動は、これからも重要性が高まるものと思われますが、今後は、これまでの活動に加え、住民自治協議会により各種団体等が連携を深めながら活動することで、まちづくりが充実していくものと期待されます。

項目名	事業・内容・主体等	時期
地域資源活用地区交流会	山倉さくら山公園、屋台村、芸座などの地域資源を活用しながら、山倉・大角住民の老若男女多くの方が交流を深めるイベント等を開催する。 【区、市民活動団体、地区住民 等】	短期 継続 ★
広報お知らせ	活動の周知PRや身近な情報を伝えるため、広報紙やホームページ、案内板等により広報を行う。 【区、市民活動団体、地区住民 等】	短期 継続 ★
地域まちづくり計画推進調整	持続的な事業展開をするため、公益性に加えて楽しい活動となるよう、住民自治協議会の事業調整や研修会、アドバイザー派遣事業などを行う。 【部会、地域住民 等】	短期 継続

※ 短期とは、概ね3～5年を目安に取り組むもの。

★は、早期に取り組めるもの。



資料編

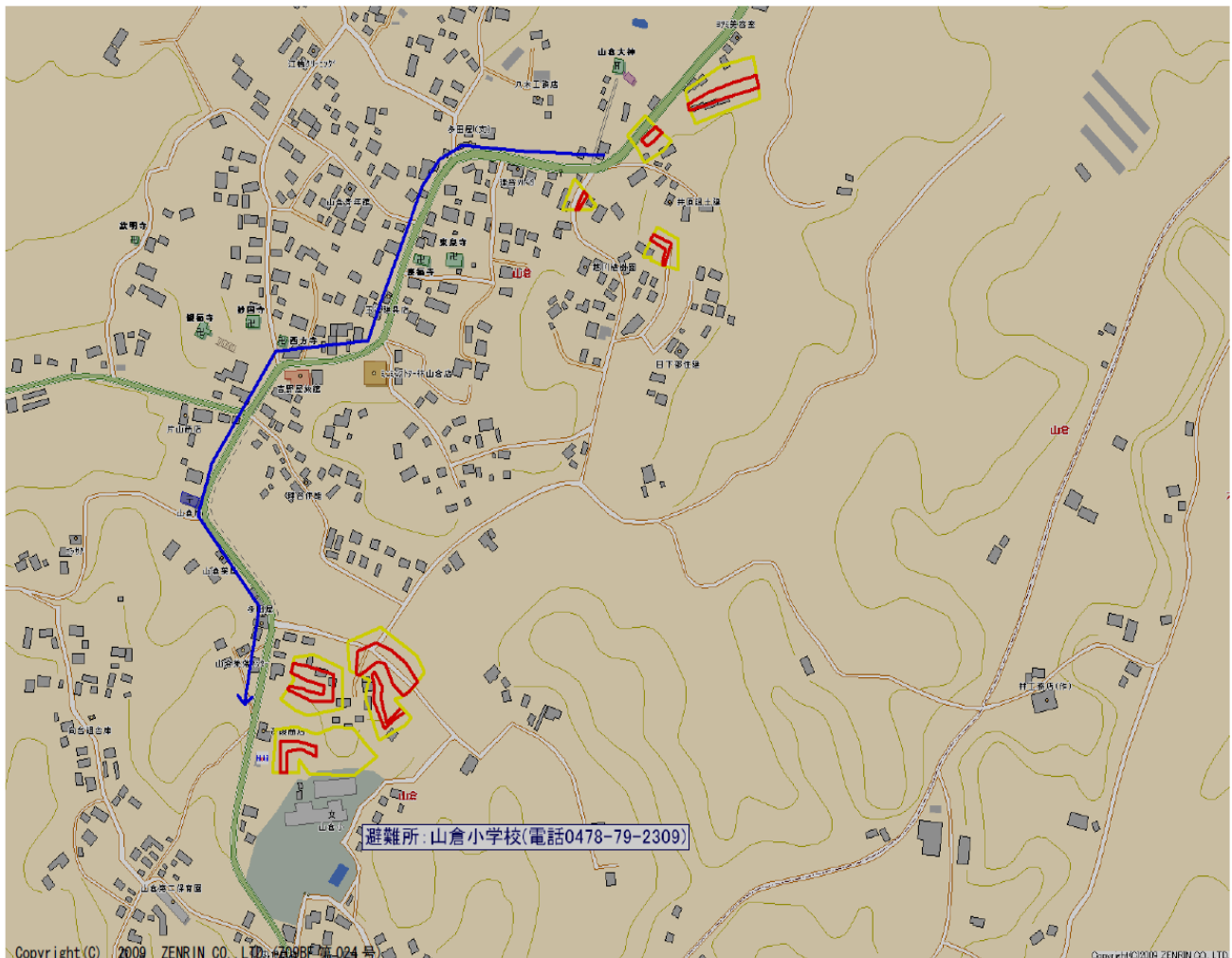
●地域カレンダー

種類 月別	環境・産業	生活・防災・防犯	健康・福祉
4月		・大角消防団（点検）	・大角高齢者クラブ（花見会） ・なかよし（移動ショップ、通年毎週火曜日）
5月	・山倉区（ゴミO運動） ・大角区（ゴミO運動） ・山の会（移動研修）	・山倉消防団（合同訓練水防訓練、土のう造り） ・大角消防団（合同練習）	
6月	・一志会（花の植え付け） ・ほたるの里の会（蛍観察）	・山倉消防団（放水試験）	・大角高齢者クラブ（山田支部 グランドゴルフ大会）
7月	・山倉区（環境保全デー） ・山の会（草刈り）	・青少年相談員（防犯パトロール）	・大角高齢者クラブ（山田支部 グランドゴルフ白子大会）
8月	・大角区（墓地清掃、道刈り） ・山の会（草刈り）	・大角消防団（点検） ・青少年相談員（防犯パトロール）	
9月	・山の会（草刈り）	・山倉消防団（救急救命講習） ・大角消防団（点検）	
10月	・大角子ども会 （環境保全向上対策活動参加） ・山の会（葉牡丹の移植）	・山倉消防団（車両ポンプ点検） ・大角消防団（車両点検）	・大角高齢者クラブ （山倉地区グランドゴルフ交流会、山田区民スポーツ）
11月		・山倉消防団（合同訓練） ・大角消防団（巡視・中継訓練）	・大角高齢者クラブ（高齢者スポーツ交流会）
12月		・大角消防団（点検）	
1月	・山の会（炭焼き） ・ひまわり子ども会（鮭っ子の世話の仕方についての研修会）	・山倉消防団（出初式、夜警） ・大角消防団（出初式、夜警）	
2月	・ひまわり子ども会（鮭の稚魚飼育） ・仲組子ども会（鮭の稚魚飼育、放流式）	・大角消防団（点検）	・大角高齢者クラブ（山田支部 研修旅行）
3月	・ひまわり子ども会（鮭の稚魚放流式）	・山倉消防団（巡視） ・大角消防団（巡視）	

種類 月別	教育・文化	地域コミュニティ
4月	・山倉芸能保存会（山倉大神村祈禱祭 神楽の奉納） ・山倉消防団（山倉大神神楽奉納祭協力） ・一志会（山倉大神神楽奉納祭もちつき） ・よもぎ会（高齢者とのお茶会、通年第3火曜日8月・1月除く）	・山倉・大角春まつり（山倉さくらの山公園）
5月		
6月	・大角消防団（提灯・花等） ・山倉大神大払い（正副区長、神社総代）	
7月	・大角区（稲荷大神祇園祭）・大角芸能保存会（稲荷大神祇園祭） ・大角子ども会（大角祇園） ・山倉区各子ども会（川の生物調査 竹灯籠作り） ・大角消防団（祭り）・青少年相談員（ヘルスパレーボール大会）	
8月	・大角子ども会、（夏季レクリエーション）・台組子ども会（夏の親子レクリエーション）・ひまわり子ども会（親子レクリエーション廃品回収）・仲組子ども会（夏休み親子お楽しみ会、山倉の生き物調査、灯籠作り）・青少年相談員（香取市青少年のつどい）	
9月	・大角子ども会、台組子ども会、ひまわり子ども会、仲組子ども会（運動会参加） ・台組若葉会（定例会、社会奉仕の日）・大角高齢者クラブ（定例会、社会奉仕の日）	
10月	・伽瑠茶倶楽部（お月見会）	
11月	・山倉っ子拓心教室（ほのぼのふれあい教室）	
12月	・山倉区（山倉大神例祭）・山倉芸能保存会（祭礼下座囃子）・山倉消防団（山倉大神祭礼警備）・一志会（山倉大神祭礼協力）・山倉小学校（交通安全鼓笛パレード、交通安全祈願祭） ・台組子ども会（クリスマス会）・ひまわり子ども会（クリスマス会） ・仲組子ども会（奉仕活動、クリスマス会） ・山倉大神大払い（正副区長、神社総代、一志会）	
1月	・山倉大神新春初祈禱（神社総代、一志会参拝者へのおでん、お神酒の提供） ・大角区（稲荷大神御奉社祭） ・一志会（初詣おでんづくり無料）	
2月	・大角子ども会（子ども会交流会） ・一志会（節分祭景品準備配布） ・青少年相談員（雪中ジュニア講習会）	
3月		

香取市土砂災害ハザードマップ（香取市山倉地区）

避難所は、山倉小学校(電話0478-79-2309)です。



※平成 20 年 6 月に土砂災害警戒区域等に指定されました。なお、この指定範囲図は、あくまでも目安です。詳しくは下記にお問合せください。

※土砂災害の発生原因は急傾斜地の崩壊を想定しています。

＜土砂災害警戒区域＞

黄色で囲まれた範囲です。土砂災害が発生した場合、住民の生命または、身体に危害が生じるおそれのある区域です。

＜土砂災害特別警戒区域＞

赤色で囲まれた範囲です。土砂災害が発生した場合、建築物に損壊が生じ、住民の生命または、身体に著しい危害が生じるおそれのある区域です。

※土砂災害警戒区域等の危険箇所にお住まいの方は、大雨の時には警戒避難が必要となりますので、注意してください。

※土砂災害警戒区域以外の箇所でも土砂災害の発生する可能性がありますので、自分の住んでいる家の周辺の斜面や避難場所などをよく確認しましょう。

＜土砂災害警戒区域・避難所の問合せ先＞

千葉県 香取地域整備センター ☎0478-52-5191

香取市 総務部総務課 ☎0478-50-1201

山田区事務所自治振興課 ☎0478-78-2111

小見川区事務所自治振興課 ☎0478-82-1112

栗源区事務所自治振興課 ☎0478-75-2111

●主な交通事故発生箇所（青色）

1	ミニミニストア前交差点
2	東総有料道路終点
3	県道佐原椿海線 木内工務所付近
4	県道佐原椿海線 長嶋梨園駐車場付近

●主な通学危険箇所（黄色）

1	かっぱ池周辺（山倉大神付近）
2	資材置き場（山倉大神付近）
3	山倉郵便局前用水路
4	民家近くの池（吉野宅前）
5	集落センターのビオトープ
6	飼料用サイロ（林商店付近）

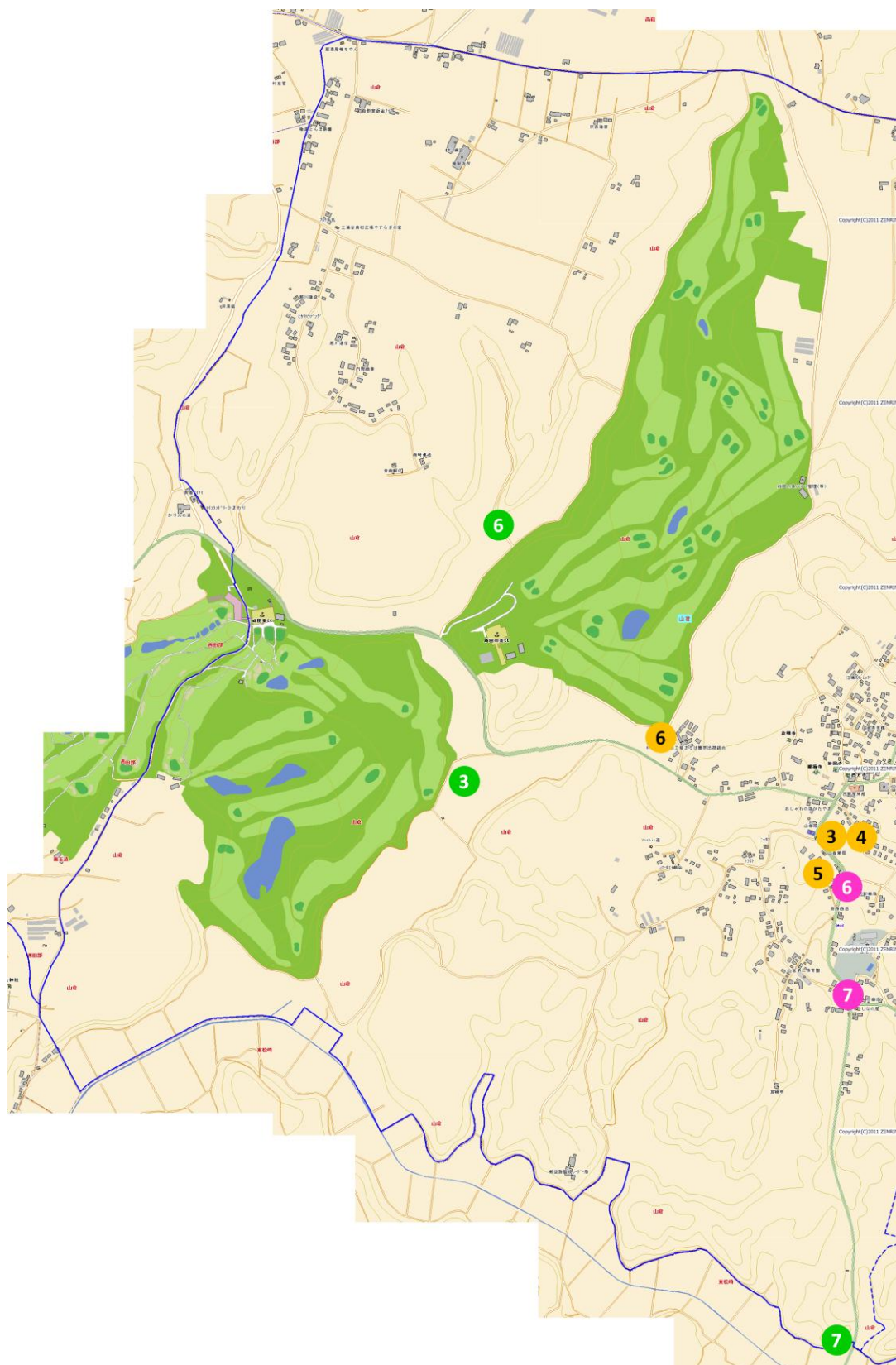
●主な不法投棄箇所（緑色）

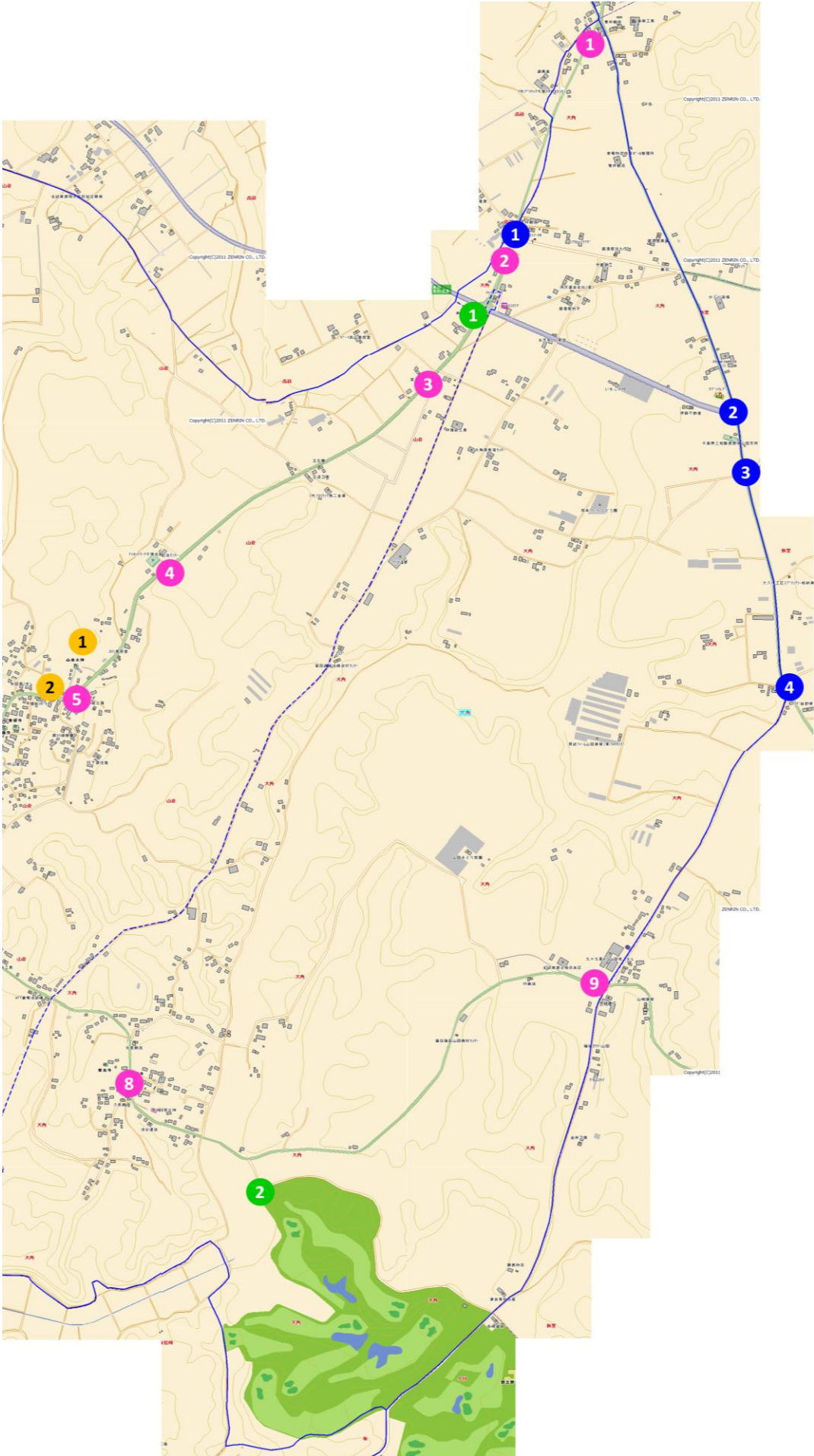
1	魚秀付近
2	習志野CC空港コース付近
3	成田の森CC付近
4	並塚付近
5	石塚付近
6	成田東CC付近
7	県道八日市場山田線多古町境付近

●バス停留所（桃色）

1	九十九塚（及川商店付近）	上の台線	山田循環バス	
2	中峰（ミニミニストアー林付近）			旭中央病院線
3	八丁堀（実川建築付近）			
4	収納所			
5	山倉大神		山田循環バス	旭中央病院線
6	山倉（山倉郵便局）			
7	山倉小前			
8	大角青年館			
9	デイサービスセンター			

●位置図





●耕作放棄地の状況

大字名	地 目	田		畑	
		筆数	面積 (㎡)	筆数	面積 (㎡)
山 倉	耕作放棄地 (軽微)	108	110,116.00	88	81,598.00
大 角	耕作放棄地 (軽微)	66	52,995.00	25	20,251.00

●ゴミ収集場所

ペットボトル		不燃物ステーション
地区名	設置場所	設置場所
山倉		日下部宅 向
	山倉青年館	山倉青年館
	山倉集落センター	
	三浦谷農村広場やすらぎの家	三浦谷農村広場やすらぎの家
		山倉大神第4 駐車場石碑裏
		越川宅 向
		越川宅 脇
		玉造宅 下
大角		菅谷宅 向
		稲荷大神前
		林商店
		丸宮商店
	大角青年館	大角青年館
	大角原集落センター	

※ 平成 23 年度、策定部会の会議から

● 地域神社・寺院・文化財等

名称	内容等	備考
稲荷大神	大角の鎮守で、天文 2 年に倉稲魂命、猿田彦命、大宮比売命を勧請しました。	大角
山倉大神 (本殿市文化財)	明治以前江戸期までは真言宗山倉山観福寺が別当を務め、明治 3 年に山倉大神と改まり、高皇産靈神・須佐之男命を祭神としました。本殿は、弘仁 2 年(811 年)の創建。現在の建物は安永 7 年 3 月 5 日に建造されたもので、間口・奥行ともに 4.5 メートルの木造銅板葺権現造りです。	山倉
応福寺	天台宗で阿弥陀如来を本尊としています。	山倉
観福寺	真言宗豊山派に属し、大六天を本尊としています。字台にある山倉神社は、大六天の創祀地で明治になって神仏分離となり、本尊を当山に移し独立しました。鮭の寺として有名で幾つも講社があります。	山倉
光明寺	天台宗で阿弥陀如来を本尊としています。廃寺となった正観院の本尊と言われる山田地区最大の釈迦立像が安置されています。	大角
西方寺	真言宗に属し、阿弥陀如来を本尊としています。	山倉
東泉寺	天台宗で阿弥陀如来を本尊としています。	山倉
妙国寺	日蓮宗一致派に属し、妙法蓮華經、釈迦如来、多宝如来を本尊としています。	山倉
虚無僧墓	天保の初年頃、一人の虚無僧が小川村名主であった高橋家に一夜の宿を乞い、翌日一管の尺八を札として旅立ちましたが、新里大街道地先にて敵と切り合いに及び、刀が折れて返り討ちになったと言い伝えられています。里人はねんごろに弔い、いつしかこれを信仰と結び、墓前に刀を供え霊を慰めることにより願い事がかなうと伝えられました。広く信者があり、木刀も数多く見られました。	大角 (市文化財)
山倉の念仏塚	高さ 3 メートル、周囲 27 メートルの小さな塚。塚の上には金剛界の大日如来の石像が建っています。徳川四代将軍家綱の頃、高い貢租に難儀した農民は強訴を企てました。それを鎮圧することができなかった時の名主、府馬長兵衛はその主謀者とされ、遠島の刑によって生涯を終えました。村民はこの徳に應えるため、念仏塚を築き、供養したといいます。	山倉 (市文化財)
山倉の鮭祭り	毎年 12 月 7 日(現在は 12 月第 1 日曜日)に本殿で行わる「サケ祭り」。山倉の栗山川で捕獲された鮭を龍宮から来たものとして神前に献上します。この鮭は「病気や災いをサケる」と言われています。前日の包丁式で鮭を小さく切って守り札とし、当日に参拝者に分けられます。	山倉 (県文化財)
山倉大神白川流十二座神楽	明治中ごろから、天下泰平、万民法楽、五穀豊穡を願って 4 月 3 日の村祈祷で奉納してきました。現在は昭和 42 年に結成した山倉芸能保存会により受け継がれています。	山倉 (市文化財)

地域まちづくり計画策定部会設置要綱

（設置）

第 1 条 山倉・大角住民自治協議会の地域まちづくり計画の素案を策定するため、地域まちづくり計画策定部会（以下「策定部会」という。）を設置する。

（組織）

第 2 条 策定部会の委員は、山倉・大角住民自治協議会（以下「協議会」という。）の役員の中から、協議会の会長が指名した者をもって組織する。

（部会長及び副部会長）

第 3 条 策定部会に、部会長及び副部会長を置く。

2 部会長は、策定部会を主宰し、会務を総理する。

3 副部会長は、部会長を補佐し、部会長に事故あるときは、その職務を代理する。

（招集及び会議）

第 4 条 策定部会は、部会長が招集し会議の議長となる。

2 策定部会の会議に必要と認めるときは、会議に所属する以外の者の出席を求め意見を聴くことができる。

（委任）

第 5 条 この要綱に定めるもののほか、策定部会の運営等に関し必要な事項は部会長が定める。

附 則

この要綱は、平成 23 年 8 月 2 日から施行する。

地域まちづくり計画策定部会委員

吉野 久雄	山倉区副区長	部会長
高橋 進	大角区区長代理	副部会長
相馬 昭雄	民生委員	
齋木 三知夫	山倉小学校	
松井 正之	農業委員	
磯部 幸雄	高齢者クラブ	
奈良 律子	知識経験者	
高木 茂	知識経験者	
椎名 宥心	地域振興事業審査委員	

地区担当職員

日下部 忠治	山倉	建設課
木内 美枝子	山倉	小見川図書館
武田 尚	山倉	建設課
奈良 好陽	山倉	総務課
府馬 達雄	山倉	建設課
玉造 祐太	山倉	都市整備課
林 浩	大角	建設課

まちづくり市民アンケートについて

I 調査の目的

まちづくり市民アンケート調査は、山倉・大角地区で香取市まちづくり条例を推進するため、住民及び活動団体にアンケート調査を実施するものです。この調査は、地区の課題や活動の状況等を把握し、まちづくり計画等を作成するための資料として活用することを目的とします。

なお、調査は今後、住民自治組織の活動の熟度にあわせて随時実施していくことを予定しています。

II 世帯用

1 調査の内容

- (1) 対象者及び世帯の属性
- (2) 地区課題の把握
- (3) 地区活動への参加の状況や今後の参加見込（潜在的な人材と望まれている活動の把握）
- (4) 地区課題等の要望の把握（自由記述）

2 調査の方法

- (1) 調査期間 平成 23 年 8 月上旬～平成 23 年 8 月 31 日
- (2) 調査地域 山倉小学区の範囲
- (3) 調査対象 世帯で 2 人（単身世帯は 1 人）
（山倉 320、大角 130 計 450 世帯）
- (4) 調査方法 区長に配布及び回収を依頼（封筒用意）

III 団体用

1 調査の内容

- (1) 団体の名称、所在地、代表者等
- (2) 現在の活動の内容や今後の展望
- (3) 課題や要望

2 調査の方法

- (1) 調査期間 平成 23 年 8 月上旬～平成 23 年 8 月 31 日
- (2) 調査地域 山倉小学区の範囲
- (3) 調査対象 地区でまちづくりに資する活動をしている団体
- (4) 調査方法 郵送による配布及び回収

IV 調査結果

- (1) 回答状況 450 世帯配布 587 枚回答 男性 54.68% 女性 42.08%
20 歳未満：0.51%、20 歳代：2.90%、30 歳代：6.64%、
40 歳代：14.65%、50 歳代：24.36%、60 歳代：26.75%
70 歳代：21.29% 【団体用 41 配布 40 回収】
- (2) その他「アンケート調査結果報告書」

山倉・大角住民自治協議会役員・委員（平成 26 年度）

●役員

会 長 吉野 久雄（山倉）
副会長 玉澤 昭生（山倉）
副会長 高橋 秀夫（大角）

会計 玉造 和男（山倉）
会計 高橋 秀夫（大角）
監査 高橋 進（大角）

●委員（H26.4 現在）

名称等	氏名	備考	名称等	氏名	備考	
山倉区	日下部 芳広※	区長	芸能保存会	玉澤 傑※	山倉副会長	
	高木 茂※	副区長		林 光	大角会長	
		玉澤 昭生	前区長		越川 忍	台組若葉会会長
大角区	佐藤 哲夫※	区長	高齢者クラブ	相馬 忠廣	辻組老人クラブ会長	
	平野 正二※	区長代理		林 正一	大角高齢者クラブ会長	
	高橋 進	区会計監査	消防団	相馬 康栄	第 2 部部長(山倉)	
	高橋 秀夫※	区顧問		高橋 和也※	第 6 部部長(大角)	
民生委員	越川 孝雄※	山倉	知識経験者	宇井 正一	議員	
	奈良 昇※	山倉		玉造 允※	元議員(山倉)	
	林 光※	大角		大野 久	元議員(山倉)	
母子福祉協力員	佐藤 恭子	大角		越川 純幸	元議員(山倉)	
山倉小学校	北川 修一※	山倉小校長		奈良 律子※	元議員(山倉)	
	林 勇	PTA会長		林 義秀	元議員(大角)	
農業委員	玉造 和男※	山倉		高木 茂※	元職員(山倉)	
	宮負 厚美※	大角		玉造 和男※	元職員(山倉)	
農家組合	松井 正之	台組組合長	高橋 秀夫※	元職員(大角)		
	玉澤 保	仲組組合長	地域振興委員	椎名 宥心※	山倉	
	越川 洋	三浦谷組合長	市民活動団体	林 勝子	生活環境保全会	
	林 信治	大角組合長		小森田 久志	ほたるの里の会	
	宮負 厚美※	大角原組合長		林 愛子	よもぎ会	
土地改良区	奈良 一男※	山倉工区長	公募委員	相馬 秀代	山倉	
	斎藤 明	笠谷土地改良組合長		大野 正巳	山倉	
	宇井 正一	九十九塚工区長		齋藤 澄江	山倉	
青少年相談員	須澤 一彦※	代表者		越川 律	山倉	
子ども会 育成連合会	鎌形 彰幸※	台組会長(ブロック代表)			大野 扶美子	山倉
	武田 稔	仲組会長	会長推薦	奈良 美智子	実行委員会	
	越川 幸宏	ひまわり会長		玉造 始	実行委員会	
	林 みゆき	大角会長		越川 裕子	実行委員会	
山倉駐在所	井上 研介			越川 佳世子	実行委員会	
※は役員・理事 下線付きは 重複者					林 利通	実行委員会
					高橋 明	実行委員会
					高橋 由起子	実行委員会

